

会 員 各 位

公益社団法人 新潟県トラック協会
会 長 小 林 和 男



降積雪時における輸送の安全確保の徹底について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より交通事故防止に向けた諸対策の推進に格別なるご高配を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、今冬の気象予想は、気象庁の季節予報によりますと、「北日本日本海側は、平年同様に曇りや雨または雪の日が多い」とのことですが、一部では「ラニーニャ現象が続き、北陸で記録的な大雪に見舞われた2017/18年の冬に似ている」との見方もあります。

当県においては、例え少雪予報であっても降雪期には降積雪に伴う交通障害や交通事故が多発しているところであります。

会員各位におかれましては、これから本格的な降雪期を迎えるにあたり、下記事項の徹底を図っていただき輸送の安全確保・交通事故防止に努められるようお願いいたします。

敬具

記

事前に気象情報や道路における降積雪状況等を把握し、以下の対策を講じることにより輸送の万全を期すこと。

1. 積雪・凍結等の気象及び道路状況により、早期にスタッドレスタイヤ及びタイヤチェーンを装着するよう徹底すること。
2. 点呼時等において、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報等に基づき、運転者に適切な指示を行うこと。
3. 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努め、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保等について指導すること。
4. 気象状況が急変し、安全運行が確保出来ないおそれがある場合は、運行計画の変更等の適切な措置を講じること。
5. 運転者に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドル等「急」のつく運転を行わないよう指導すること。
6. 降雪時や除雪後は、歩行者が歩道を歩行できずに車道に出ることがあるので、歩行者の側方を通過するときは安全な間隔を保持し、徐行して通過するよう指導すること。

(担当 : 適正化事業部 鈴木)